

看護学専攻

A 欧 文

A-a

1. Seki M, Kosai K, Yanagihara K, Higashiyama Y, Kurihara S, Izumikawa K, Miyazaki Y, Hirakata Y, Tashiro T, Kohno S: Disease severity in patients with simultaneous influenza and bacterial pneumonia. *Intern Med* 46(13): 953-958, 2007 (IF: 0.797) *
2. Urata H, Tashiro T, Nakao R, Iwanaga K, Tagawa Y, Nagayasu T: Serological status and vaccination for hepatitis B virus in nursing students during 1990-2006. *Acta Med Nagasaki* 52(3): 83-86, 2007
3. Iriyama S, Nakahara S, Jimba M, Ichikawa M, Wakai S: AIDS health beliefs and intention for sexual abstinence among male adolescent students in Kathmandu, Nepal: A test of perceived severity and susceptibility. *Public Health* 121(1): 64-72, 2007 (IF: 1.029) *
4. Hamano K: The life satisfaction, and relating factors, of elderly residents of a remote island in Saga Prefecture, *Journal of Nursing Investigation*, 5 (2): 69-76, 2007
5. Matsui M: Perspectives of elderly people on advance directives in Japan. *J Nurs Scholarsh* 39(2): 172-176, 2007 (IF: 1.009) *
6. Ohnishi M, Nakamura K, Takano T: Training of healthcare personnel to improve performance of community-based antenatal care program. *Adv Health Sci Educ Theory Pract* 12: 147-156, 2007
7. Mean-Heng NGY, Nakamura K, Ohnishi M, Kizuki M, Suyama S, Seino K, Inoue T, Umezaki M, Watanabe M, Takano T: Improved perinatal health through qualified antenatal care in urban Phnom Penh, Cambodia. *Environmental Health and Preventive Medicine* 12:193-201, 2007

A-b

1. Matsui M, Capezuti E: Perceived autonomy among older adults of community-based care users. *Gerontology* 47: 765, 2007

A-c

1. Matsui M: Comparative study of staff stress between nursing home and group home in Japan. 4th International Symposium on Alzheimer's Disease and Related Disorders in the Middle East, 37, 2007
2. Nakao R, Kawasaki R, Yano T, Ogawa K, Sugiyama K: The Sense of Well-Being of Hillside Residents in Nagasaki, Japan. The 9th International Symposium of Geospatial Information Science and Urban Planning, GISUP 2007: 3 -7, 2007
3. Iriyama S, Wakai S: Parental monitoring on initiation of sexual intercourse among female high school students in Japan. The 47th Annual Meeting of Japan Society of Tropical Medicine and The 21st Annual Meeting of Japan Association for International Health Proceedings, 196, 2007
4. Hamano K: Opinions on care for elderly parents of people aged 40-64 living on a remote island in Saga, Japan. The 8th International family Nursing Conference book, 150, 2007
5. Ohnishi M: Overview of the alliance for healthy cities: strengthening local actions through international partnership. Dongu-gu International Symposium (11/22, Dongu-gu City, Korea, 2007)

A-d

1. Morishita M, Sakamoto K: Changes in the attitudes of participants in a preceptor training seminar: an analysis from the viewpoint of self-efficacy and psychological distance. *J Nurs Invest* 5(2): 23-35, 2007

B 邦 文

B-a

1. 松井美帆：医療に対する自律性に関する日米比較. *生命倫理* 17: 128-134, 2007
2. 松井美帆, 松本雅子：高齢者のホスピス・緩和ケアに対する認識と終末期における医療・介護サービスの利用可能性に関する研究. *ホスピスケアと在宅ケア* 15: 235-240, 2007
3. 柴田幸子, 西之園綾子, 赤崎美由紀, 細田悦子, 正野逸子：人工膝関節全置換術後におけるコールドバックを用いたクライオセラピーの有効性の検討. *日本看護技術学会誌* 6: 54-60, 2007
4. 花田裕子：児童思春期のうつ. *Depression Frontier* 5: 8-14, 2007
5. 井上晶代, 野村亜由美, 濱野香苗：長崎県の医療施設における看護職者の糖尿病患者教育の現状-日本糖尿病療養

- 指導士認定の有無による比較-九州農村医学会雑誌 16: 2-13, 2007
6. 松田勝也, 森山伸吾, 小寺宏平, 平木宏一, 藤本洋子, 林田満能, 福居兼実, 行徳 豊, 中島久良, 増崎英明: IUD長期装着者に認められた骨盤内放線菌感染症の1例. 日本臨床細胞学会九州連合会雑誌 38: 63-68, 2007
 7. 中村茂樹, 宮崎義継, 三原 智, 関 雅文, 泉川公一, 柳原克紀, 大野秀明, 東山康仁, 平潟洋一, 副島佳文, 田代隆良, 河野 茂: シェーグレン症候群に合併し多発性結節影を呈した肺アミロイドーシスの1例. 日本呼吸器学会雑誌 45: 356-360, 2007
 8. 井上祐一, 澤井豊光, 土井誠志, 大野秀明, 泉川公一, 柳原克紀, 東山康仁, 宮崎義継, 平潟洋一, 副島佳文, 田代隆良, 河野 茂: 肺孤立性陰影を呈した肺非結核性抗酸菌症(NTM)の検討. 日本呼吸器学会雑誌4: 655-660, 2007
 9. 柳原克紀, 森永芳智, 福島和子, 中村茂樹, 栗原慎太郎, 関 雅文, 泉川公一, 掛屋 弘, 山本善裕, 宮崎義継, 平潟洋一, 田代隆良, 河野 茂: 高齢者市中肺炎に対する最適なキノロン薬と投与方法の検討-Monte CarloSimulation-を用いて. The Japanese Journal of Antibiotics 60: 251-256, 2007
 10. 井上晶代, 野村亜由美, 濱野香苗: 長崎県の医療施設における看護職者の糖尿病患者教育の現状-日本糖尿病療養指導士認定の有無による比較-.九州農村医学会雑誌 16: 2-13, 2007
 11. 岩崎榮理, 小川由美子, 赤星衣美, 木戸千代子, 後田芳子, 大石和代: 胎児異常の告知を受け, その後新生児死亡に至った母親の妊娠中から産後2ヶ月までの悲嘆過程. 長崎県看護学会誌 3: 15-21, 2006

B-b

1. 入山茂美, 大石和代, 松本 正: フィリピン看護学実習の評価. インターナショナルナーシングレビュー 30(5): 88-90, 2007
2. 荒木美幸, 大石和代, 篠原一之: 妊婦の情動(喜びと悲しみ)が胎動に及ぼす影響. 日本助産学会誌 20(3): 176, 2007
3. 佐々木規子, 井上晶代, 森藤香奈子, 山崎真紀子, 大石和代, 濱野香苗, 宮下弘子, 宮原春美, 松本 正: 長崎大学公開講座「遺伝学講座V」子ども用遺伝教育プログラムによる学習効果とその評価. 日本遺伝看護学会誌5: 23, 2007
4. 野村亜由美: ぼけ老人のいない島と津波被災後のスリランカ-医療人類学から看護へ. 地域研究コンソーシアム・ニューズレター 4: 18-20, 2007
5. 波多江晋平, 新井しづ子, 金沢美弥子, 金田一純子, 小塚雄民, 齊藤由利子, 杉山香代子, 住吉静香, 高岡みどり, 竹本真美, 戸塚美愛子, 瀧口さだ子, 成毛一子, 藤田直久, 村山郁子, 山崎美紀子, 山之上弘樹, 由良温宣: 【特集: 院内感染対策】感染予防対策の基本と経済性~法令遵守と医療倫理、インフルエンザ対策におけるうがい・手洗いのポイント. クリニックマガジン 12: 44, 2007
6. 松田勝也, 森山伸吾, 小寺宏平, 梅崎 靖, 濱口大輔, 林田満能, 福居兼実, 行徳 豊, 中島久良, 増崎英明: 臨床的リスク因子を加味した子宮内膜細胞診の判定基準に関する検討. 日本臨床細胞学会雑誌 46(suppl 1): 109, 2007
7. 若杉淳司, 松尾 武, 浦上具子, 上井清美, 寺坂正樹, 鳥山りさ子, 佐山 満, 谷口盛人, 森山伸吾, 中島久良: 当施設における子宮がん検診15年間の成績と検討. 日本臨床細胞学会雑誌 46(suppl 1): 165, 2007
8. 西 大介, 福田久信, 森山伸吾, 小寺宏平, 中島久良, 増崎英明: 卵巣癌に合併した腫瘍随伴症候群の一例. 日本婦人科腫瘍学会雑誌 25 (3): 233, 2007
9. 中島久良, 松田勝也, 森山伸吾, 濱口大輔, 林田満能, 福居兼実, 行徳 豊: 卵巣腫瘍細胞診の臨床的役割と意義. 日本臨床細胞学会雑誌 46 (suppl 2): 358, 2007
10. 山口真紀, 松田勝也, 北島道夫, 藤本洋子, 松本加奈子, 森山伸吾, 小寺宏平, 林田満能, 中島久良, 増崎英明: 組織型の異なる両側性卵巣癌の1例. 日本臨床細胞学会雑誌 46(suppl 2): 437, 2007
11. 濱口大輔, 松田勝也, 安部邦子, 林 徳真吉, 森山伸吾, 小寺宏平, 中山大介, 坂井秀隆, 中島久良, 増崎英明: 子宮頸部および内膜細胞診で乳癌の子宮転移が推定された2症例. 日本臨床細胞学会雑誌 46(suppl 2): 450, 2007
12. 藤本洋子, 松田勝也, 森山伸吾, 北島百合子, 西 大介, 小寺宏平, 中山大介, 福居兼実, 中島久良, 増崎英明: 大網原発の粘液性平滑筋肉腫の1例. 日本臨床細胞学会雑誌 46(suppl 2): 493, 2007
13. 梅崎 靖, 松田勝也, 濱口大輔, 山口真紀, 森山伸吾, 小寺宏平, 今村健仁, 行徳 豊, 中島久良, 増崎英明: 組織診で過大評価した高度異形成. 日本臨床細胞学会雑誌 46(suppl 2): 558, 2007
14. 濱野香苗: 4年生看護学生の孤独感の経年的変化-2校の比較-. 日本看護研究会雑誌 30(3): 112, 2007
15. 濱野香苗: 佐賀県の離島在住第2号被保険者の生活満足度と家族構成. 家族看護学研究 13(2): 75, 2007
16. 濱野香苗: 佐賀県の離島在住第2号被保険者の心理的・物理的サポートの実態. 日本農村医学会雑誌 56(3): 241, 2007
17. 鷹居樹八子, 浦田秀子: チームアプローチ教育実践報告. 日本看護教育学会第17回学術集会講演集 p. 261, 2007

B-c

1. 中島久良: 附属器2. (日本臨床細胞学会教育委員会(編): 第32回細胞診断学セミナーテキスト. 日本臨床細胞学会教育委員会, 東京, pp. 65-70所収)2007

2. 中島久良：性索間質性腫瘍・胚細胞腫瘍，病理組織分類．(安田 允(編)：よくわかる卵巣がんのすべて，永井書店，東京，pp. 117-134所収)2007
3. 平川道子，宮下弘子，石井美紀子，高木良重，宮蘭幸江，入江弘美ら：皮膚保護剤、／材、アクセサリーの使用 B. アクセサリーの使用．(前川厚子，真田弘美(監修)：ストーマケアエキスパートの実践と技術，照林社，東京，pp. 82-88所収)2007
4. 鳥飼勝隆，田代隆良，松下修三，藤田紘一郎：感染症．(岡庭 豊(編集)，三角和雄(監修)，year note 内科・外科編(2007年版)MEDIC MEDIA，東京，pp. H1-H100所収)2007
5. 田代隆良：深在性真菌症．(伊藤和香子，青木裕美(編集)，主要病態・主要疾患の論文集2006-2007 CD-ROM，MEDICMEDIA，東京，pp. 1257-1267所収)2007
6. 田代隆良：ニューモシスチス．(河野 茂，平沼洋一(編集)，ベッドサイドで役立つ微生物検査ガイド，文光堂，東京，pp. 515-518所収)2006(2006年度記載漏れ)
7. 田代隆良：深在性真菌症．(山口 徹，北原光男，福井次矢(総編集)：今日の治療指針2006年版，医学書院，東京，pp. 169-170所収)2006(2006年度記載漏れ)
8. 松井美帆：ハワイ在住日系高齢者の医療に対する自律性の評価．第27回日本看護科学学会学術集会講演集，422，2007
9. 中尾理恵子，青柳 潔，本田純久，門司和彦：長崎県地域住民の精神的健康-生活習慣とGHQの関連について-．長崎県総合公衆衛生研究会誌，14-15，2007
10. 横尾誠一，大町いづみ：精神科入院高齢者におけるスピリチュアリティの要因分析-在宅高齢者との比較-．第17回日本精神保健看護学会・学術集会プログラム抄録集，20-21，2007
11. 井上高博，福岡和美，横尾誠一，片岡未央，森 貴子，高倉雅子：介護予防対象者の活動能力に関するプロセス評価項目の開発とその信頼性・妥当性の検討．第12回日本老年看護学会学術集会抄録集，107，2007
12. 濱野香苗：4年制看護学生の考え迷った事と解決方法の経年的変化—平成10年入学生と平成14年入学生の比較—，日本看護教育学会第17回学術集会講演集，104，2007
13. 濱野香苗：佐賀県の離島在住第2号被保険者の生活への介護保険の影響，第27回日本看護科学学会学術集会講演集，201，2007
14. 森藤香奈子，宮下弘子：成長発達看護学における小児への健康教育演習，九州小児看護教育研究会誌第7号，pp. 17-19，2007
15. 吉田理津子，萩原絹子，錦戸雅春，望月保志，森藤香奈子：腎移植におけるボディーイメージ適応への支援 第2報-二次元イメージ法を応用して，第40回日本臨床腎移植学会看護部門集録集，pp. 113-115，2007
16. 森藤香奈子，吉田理津子，萩原絹子，錦戸雅春，古賀成彦：腎移植におけるボディーイメージ適応への支援 第3報-二次元イメージ法を使った面接の語りデータの分析，第40回日本臨床腎移植学会看護部門集録集，pp. 110-112，2007

B-d

1. 松井美帆：米国における介護保険サービス利用と高齢者の自律性に関する調査．日本人研究者海外派遣，平成16年度ファイザーヘルスリサーチ振興財団報告書，2007
2. 濱野香苗：離島在住高齢者のサポートシステムへの介護保険の影響に関する研究．平成17年度～18年度科学研究費補助金(基盤研究(C))研究成果報告書，2007
3. 川崎涼子，森下路子，中尾理恵子，射場久子：地域在住高齢者の日常生活行動と介護保険サービス利用状況．保健学研究 20(1): 49-57，2007
4. 原 恵子，中尾優子，山本直子，大石和代：産褥期の乳頭損傷に対するピアバユの有効性について．保健学研究 19(2): 59-63，2007
5. 一瀬久美子，堀江令子，牟田典子，松山育枝，佐藤逸子，浅田まつえ，中尾優子：看護師が抱える職場ストレスとその対応．保健学研究 20(1): 67-74，2007
6. 森下路子，川崎涼子，中尾理恵子，半澤節子：日本人中高年女性における身長低下と日常生活動作．保健学研究 19(2): 31-41，2007
7. 辻 慶子，濱野香苗，野村亜由美，井上晶代：連想調査を用いた実習評価の試み-情意ベクトルによる基礎看護学実習Ⅱの評価．保健学研究 20(1): 29-37，2007
8. 宮下弘子，田代隆良，浦田秀子，中尾理恵子，鶴崎俊哉，田中悟郎，中島久良，松本 正：晋州保健大学との交流報告．保健学研究 20(1): 103-110，2007
9. 田代隆良，浦田秀子，山崎真紀子，岩永喜久子，松永 正：看護学生における沈降B型肝炎ワクチン接種後のHBs抗体価の検討．保健学研究 19(2): 21-25，2007
10. 田代隆良，井上晶代，木津舞子，中山由華，村田直美，森田愛子，長岡清子：日本人勤労者におけるメタボリックシンドロームと身体活動の関連．保健学研究 20(1): 75-81，2007
11. 安藤悦子，郡司理恵子，岡田純也，川波公香，浦田秀子，寺崎明美：成人看護学実習におけるヒヤリ・ハット体験に関する実態調査．保健学研究 19(2): 65-74，2007

12. 岡田みずほ, 安藤悦子, 井上佐和子, 藤原裕子, 江藤栄子, 下田澄江, 松本仁美, 浦田秀子: 外来がん化学療法を受ける肺がん患者のアセスメント-Patient Needs Assessment Toolを使用して-. 保健学研究 20(1): 83-90, 2007
13. 中尾理恵子, 田原靖昭, 石井伸子, 門司和彦: 未成年期に喫煙開始した若者の喫煙に関する認識とニコチン依存度. 保健学研究 20(1): 31-36, 2007
14. 田川 泰, 松川明日美, 山田直子, 西中 暁, 石井 瞬: 外来診療における易感染症患者に対する免疫栄養食の長期少量投与の試み. 保健学研究 19(2): 27-30, 2007
15. 田川 泰, 松川明日美, 山田直子: 肺炎を繰り返す放射線肺障害患者に対する免疫栄養食投与の1症例. 保健学研究 19(2): 75-78, 2007
16. 花田裕子, 永江誠治, 山崎真紀子, 大石和代: 児童虐待の歴史的背景と定義. 保健学研究 19(2): 1-6, 2007
17. 花田裕子, 永江誠治, 大石和代: 潜在的児童虐待リスクスクリーニング尺度の基準関連尺度による信頼性・妥当性. 保健学研究 19(2): 51-58, 2007
18. 井上晶代, 荒木美幸, 佐々木規子, 森藤香奈子, 山崎真紀子, 大石和代, 濱野香苗, 宮下弘子, 宮原春美, 松本 正: 平成18年度長崎大学公開講座「遺伝学講座IV」の開催報告. 保健学研究 20(1): 111-116, 2007

原著論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
2007	7	1	5	1	14	3	11	17	16	18	62	76

学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
2007	2	2	4	8	5	3	60	68	76

原著論文総数に係る教員生産係数一覧

	欧文論文総数	教員生産係数	SCI掲載論文数	教員生産係数
	論文総数	(欧文論文)	欧文論文総数	(SCI掲載論文)
2007	0.184	0.412	0.214	0.088

Impact factor 値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2007	2.835	0.083	0.945